



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 ブルドックソース株式会社
 コード番号 2804 URL <http://www.bulldog.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石垣 幸俊
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 佐藤 貢一
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3668-6811

平成29年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第2四半期 | 8,468 | 0.4 | 466 | 18.7 | 734 | 5.9 | 507 | 9.9 |
| 29年3月期第2四半期 | 8,501 | 1.0 | 572 | 34.8 | 693 | 11.5 | 461 | 14.2 |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 824百万円 (9.9%) 29年3月期第2四半期 474百万円 (67.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 75.33 | |
| 29年3月期第2四半期 | 67.59 | |

当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 26,878 | 20,023 | 74.5 | 2,970.11 |
| 29年3月期 | 25,723 | 19,332 | 75.2 | 2,868.19 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 20,023百万円 29年3月期 19,332百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 1.50 | | 20.00 | |
| 30年3月期 | | 15.00 | | | |
| 30年3月期(予想) | | | | 20.00 | 35.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、平成29年3月期の1株当たり期末配当金につきましては株式併合の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 17,000 | 1.4 | 750 | 21.8 | 900 | 24.9 | 550 | 32.0 | 81.60 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」を参照してください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期2Q | 6,977,440 株 | 29年3月期 | 6,977,440 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期2Q | 235,814 株 | 29年3月期 | 237,073 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期2Q | 6,740,563 株 | 29年3月期2Q | 6,833,255 株 |

1. 当社は、平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

2. 当社は、平成29年3月期第2四半期連結会計期間より「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページを参照してください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な雇用・所得情勢等を受けて緩やかな回復基調にあります。食品業界におきましても、個人消費が回復基調にあるものの、低価格・節約志向は続いており、依然として先行き不透明な市場環境となっております。

このような状況の下、当社グループは、ソースの価値訴求を継続的に行い、家庭用及び業務用商品の売上げ拡大を図ってまいりました。

ブルドックソースにおいては、摂取した脂肪や糖の吸収をおだやかにする効果の期待できる食物繊維を加えた、ソース業界初となる機能性表示食品ソース「とんかつソースPLUS」「お好み焼ソースPLUS」を新発売しました。また、ソースの需要拡大を図るべく、弊社ホームページと連動したソーシャルメディア等も積極的に活用し、「うまソースで朝ラク!かんたん作り置きレシピ」や「うまソース対決キャンペーン」といったキャンペーンを展開する等、うまソースを使ったレシピを提案する販売促進活動を行ってまいりました。

業務用商品につきましては、おいしさにこだわり、塩分70%カットでありながら、野菜・果実とスパイスによるしっかりとした味わいを実現した「ブルドック塩分70%カットウスター・中濃ソース透明小袋」を8月に新発売しました。また、企画提案型営業を強化し、コンビニエンスストア、原料加工、外食産業を中心としたメニュー提案を積極的に行い、さらなる新規ユーザーの獲得に努めてまいりました。

イカリソースにおいては、8月に主力商品である家庭用300ml、500mlの「イカリウスターソース」、「イカリ中濃ソース」、「イカリとんかつソース」をリニューアルし、市場の活性化に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は84億6千8百万円（前年同四半期比0.4%減）となりました。利益面につきましては、売上原価並びに販売促進費の増加などにより、営業利益は4億6千6百万円（前年同四半期比18.7%減）となりましたが、経常利益は投資有価証券売却益などにより7億3千4百万円（前年同四半期比5.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億7百万円（前年同四半期比9.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11億5千5百万円増加し、268億7千8百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金の減少などにより、前連結会計年度末に比べて13億7千7百万円減少し、80億5千3百万円となりました。

固定資産につきましては、建設仮勘定の増加などにより、前連結会計年度末に比べて25億3千2百万円増加し、188億2千5百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて4億6千4百万円増加し、68億5千4百万円となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金の増加などにより前連結会計年度末に比べて1億9千2百万円増加し、37億6千9百万円となりました。

固定負債につきましては、繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べて2億7千2百万円増加し、30億8千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて、6億9千万円増加し、200億2千3百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ20億2千1百万円減少し、22億1千6百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億9千3百万円の収入（前年同期は、5億3千4百万円の収入）となりました。

これは主に、売上債権3億7千万円の増加、税金等調整前四半期純利益7億3千3百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、22億2千7百万円の支出（前年同期は、1億9千7百万円の支出）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出24億3千9百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1千2百万円の収入（前年同期は、1億9千6百万円の支出）となりました。

これは主に、配当金の支払額1億3千6百万円がありましたが、長期借入金による収入2億円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,248 | 2,226 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,331 | 4,702 |
| 商品及び製品 | 498 | 645 |
| 原材料及び貯蔵品 | 90 | 102 |
| 仕掛品 | 24 | 24 |
| 繰延税金資産 | 174 | 174 |
| その他 | 63 | 177 |
| 流動資産合計 | 9,430 | 8,053 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,939 | 1,924 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,136 | 1,122 |
| 土地 | 2,711 | 2,711 |
| 建設仮勘定 | - | 2,255 |
| その他（純額） | 58 | 69 |
| 有形固定資産合計 | 5,845 | 8,082 |
| 無形固定資産 | 129 | 153 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 9,688 | 9,996 |
| 繰延税金資産 | 48 | 48 |
| その他 | 633 | 578 |
| 貸倒引当金 | △53 | △34 |
| 投資その他の資産合計 | 10,316 | 10,589 |
| 固定資産合計 | 16,292 | 18,825 |
| 資産合計 | 25,723 | 26,878 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,656 | 1,887 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 79 | 126 |
| 未払法人税等 | 258 | 245 |
| 未払費用 | 1,155 | 1,018 |
| 賞与引当金 | 184 | 192 |
| その他 | 242 | 300 |
| 流動負債合計 | 3,577 | 3,769 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 360 | 480 |
| 繰延税金負債 | 1,273 | 1,420 |
| 退職給付に係る負債 | 874 | 891 |
| 役員株式給付引当金 | 20 | 29 |
| 長期未払金 | 165 | 165 |
| その他 | 119 | 98 |
| 固定負債合計 | 2,813 | 3,085 |
| 負債合計 | 6,390 | 6,854 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,044 | 1,044 |
| 資本剰余金 | 2,564 | 2,564 |
| 利益剰余金 | 13,484 | 13,855 |
| 自己株式 | △574 | △572 |
| 株主資本合計 | 16,519 | 16,892 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,818 | 3,132 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △5 | △1 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,813 | 3,130 |
| 純資産合計 | 19,332 | 20,023 |
| 負債純資産合計 | 25,723 | 26,878 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 8,501 | 8,468 |
| 売上原価 | 4,042 | 4,058 |
| 売上総利益 | 4,458 | 4,409 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,885 | 3,943 |
| 営業利益 | 572 | 466 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 110 | 107 |
| 投資有価証券売却益 | - | 113 |
| 受取保険金 | - | 43 |
| その他 | 15 | 6 |
| 営業外収益合計 | 125 | 271 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 2 |
| その他 | 1 | 0 |
| 営業外費用合計 | 4 | 2 |
| 経常利益 | 693 | 734 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | - | 0 |
| 特別利益合計 | - | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 5 | 1 |
| 特別損失合計 | 5 | 1 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 688 | 733 |
| 法人税等 | 226 | 226 |
| 四半期純利益 | 461 | 507 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | - | - |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 461 | 507 |

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 461 | 507 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11 | 313 |
| 退職給付に係る調整額 | 1 | 3 |
| その他の包括利益合計 | 12 | 317 |
| 四半期包括利益 | 474 | 824 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 474 | 824 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 688 | 733 |
| 減価償却費 | 234 | 243 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 16 | 7 |
| 役員株式給付引当金の増減額(△は減少) | 13 | 9 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △32 | 22 |
| 受取利息及び受取配当金 | △110 | △107 |
| 支払利息 | 3 | 2 |
| 固定資産除売却損益(△は益) | 5 | 1 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | - | △113 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 29 | △370 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △41 | △159 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △26 | 231 |
| 未払費用の増減額(△は減少) | △135 | △137 |
| その他 | △44 | △47 |
| 小計 | 600 | 315 |
| 利息及び配当金の受取額 | 110 | 107 |
| 利息の支払額 | △3 | △2 |
| 法人税等の支払額 | △173 | △227 |
| 法人税等の還付額 | 0 | - |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 534 | 193 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △95 | △2,439 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 6 |
| 無形固定資産の取得による支出 | - | △35 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △131 | △2 |
| 投資有価証券の売却等による収入 | - | 266 |
| その他 | 29 | △23 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △197 | △2,227 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | - | 200 |
| 長期借入金の返済による支出 | △39 | △33 |
| 自己株式の取得による支出 | △0 | △0 |
| 自己株式の処分による収入 | - | 2 |
| 配当金の支払額 | △136 | △136 |
| その他 | △20 | △20 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △196 | 12 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | - | - |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 140 | △2,021 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,094 | 4,238 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 4,234 | 2,216 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。